

「楠田大蔵市長と語る会」(要点記録)

- 行政区 松川区
- 日時 令和元年 11 月 5 日 (火) 午後 7 時～午後 8 時 35 分
- 出席者 (市民) 27 人 (当該区 : 27 人 その他 : 0 人)
(執行部) 12 人
市長、副市長、教育長、総務部長、総務部理事、総務部理事、市民生活部長、健康福祉部長、都市整備部長、観光経済部長、教育部長、議会事務局長
(事務局) 4 人
経営企画課長、地域コミュニティ課長、広聴広報係長、広聴広報係員
- 会議内容
 - 1 開会のことば 午後 7 時～
 - 2 自治会長あいさつ 午後 7 時 3 分～
 - 3 市政報告 午後 7 時 6 分～
 - 4 意見交換 (別紙) 午後 7 時 41 分～
 - 5 閉会のことば ～午後 8 時 35 分

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 1	意見	<p>万葉台団地は40数年前に開発された団地で、年々高齢化が進んでいる。近年、高齢者運転で運転免許証の返納をする方もいらっしゃるが、交通の不便さを考えると返納は出来ないという方もいる。バス停は公民館前と松川のバス停の2ヶ所で、高齢者では徒歩15分はかかる。そういう意味で、団地の中にまほろば号の乗り入れを希望する。</p>	<p>(市長)</p> <p>万葉台団地をはじめ、市内各所でまほろば号の更なる延伸・充実のご要望が出ております。出来る限りお応えしたいのですが、現路線で毎年約1億5千万円の市からの補填をしている状態であり、一概にすぐにご要望通り増やすというのは現状難しい点もあります。交通網の対策協議会を作り、まほろば号をはじめとする今後の公共交通のあり方を議論していますので、そうした事も見定めながら今後の方針を決めていきたいと思っております。</p> <p>(総務部長)</p> <p>現在、市内の慢性的な交通渋滞が原因で生じているバスの遅れや、運行している西鉄バスの乗務員不足の問題もありますので、それらを対処するために現在のダイヤを見直す計画を先にさせていただいている状況です。新たな交通網を形成するための計画作りの中にご要望等も含めて計画を作る際の課題とさせていただきたいと思っております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 2	意見	<p>平成 28 年度にも要望・質問した里道の復活をしていただきたい。松川運動公園に上がる道から三条に抜ける道が昭和の時代はあったが、平成になって塞がれた状態。里道を道として復活させていただけると、地域の住民が安全に通ることが出来る。前回の回答書を見ると、前市長から、思いを受け止めて現地調査をやりたいといただいている。4 車線の拡張でおそらく太宰府大橋も拡張されるのではないか。その時に県はそれをぜひしていただきたい。現地調査等していただいて、太宰府で安心安全に楽しく生活出来るように指導して行ってほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>平成 28 年の芦刈市長の後に私が就任をし、市長と語る会の名称なども少し変わりましたが、やり方も少しずつ変えていますので、その時のお答えをそのまま受け継いでということにはならないことをご理解いただきたいと思いますが、その上で担当から里道の件については報告を受けており、まずは 35 号線の 4 車線の早期開通で利便性を高めていくことが最優先だと思っております。</p> <p>(都市整備部長)</p> <p>ご指摘いただきました通り、平成 28 年度の市長と語る会の時にもご意見をいただきまして、その時に現地を確認し、今回も再度現地確認いたしました。市長も申しました通り、まずは 35 号線の 4 車線開通と現在のガードレールが無いといった要望をするというのが一つと、そして里道につきましては、県道の流れ等を見ながら状況をみさせていただくということが今のところの答えとなります。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 3	意見	<p>35号線の拡張工事がスタートしたのは平成18年の9月で、当時の計画では平成25年に完成するという話だった。市として県に働きかけをしっかりとっているのか。また、35号線が開通すれば、産業道路的な位置づけになると思うが、企業の誘致をするとかのプラン・ビジョンがないのかなと思う。税收改善いろいろされてるのは分かるが、将来10年、20年後の事を考えて、そういうような事を検討できないかどうか常々思っている。</p>	<p>(市長)</p> <p>35号線につきまして、これまで期待されている計画通りに進んでいないことは、度々ご指摘をいただいております。そうした中で、県の事業で予算をどこまで確保してもらうかということを確認を持って言えないところもありますが、直接県的那珂県土整備事務所に出向いて要望書を渡し強く要望しており、国政等も含めて要望を重ねております。県出身の副市長からも要望しております。また、渡辺県議につきましても意見交換を行いながら、本会議で積極的に知事に質問してもらい、前向きな答弁を得てきております。1日も早い完成に向けて日々努力していきたいと思っております。おかげさまで、懸案でありました土地の買収などは進んできている部分もあるようですので、最優先でやっていきます。</p> <p>4車線開通した後は、出来るだけ企業誘致を働きかけていきたいと思っており、計画として議論を重ねております。歳入を増やしていくうえで企業誘致は有効な手段であります。太宰府は史跡が多い事もあり、企業が立地するうえで遺跡が出てしまうリスクがあり敬遠されていたところもありますが、そうしたリスクを出来るだけ除去して、誘致しやすいような都市計画のあり方の議論もしております。</p> <p>【後日回答：都市整備部】</p> <p>今後も県道筑紫野古賀線4車線化の整備促進要望を続けるとともに、進捗に合わせて地元に対する説明会の開催も県へ要望してまいります。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 4	意見	<p>大原団地は 150 世帯の団地で、開発後 45 年経過している。大原団地の入り口に大きな法地があり、北側、公園の下にも法地がある。この法面の所有者は大分県の不動産会社で、昨年から 1 年弱かけて、大々的な補強工事が完了した。完了に伴い、土地所有者から太宰府市へ今月中に移管の申請をされるということになっている。大原団地住民の総意として要望書と 93% の署名を集めた。要望書と署名簿を土地所有者が市に移管申請する時に、添付書類として私たちも協力する体制で動いている。今後申請書があがってきたら、ご理解とご協力をお願いしたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>かつてもそうしたご意見が出たことも報告を受けております。法面など、危険な個所の市への移管は市内の様々な所で要望としていただいておりますが、全てにお応えすれば買い取りの費用や、その後の税収も少なくなることもありますし、整備等を市の責任で行っていくということになれば、市全体の財政として厳しいということ是一般論としてお伝えさせていただきます。それでもなおそうした署名なども含めてご意見があるということであれば、もう一度検討させていただいて、お返事させていただきたいと思います。</p> <p>【後日回答：都市整備部】</p> <p>12 月 17 日に要望書の提出があり、内部協議・県都市計画課との協議を経て、市が帰属を受け管理することはできない旨を 3 月 18 日に回答いたしました。</p>
質問者 5	意見	<p>高齢者の運転免許証の自主返納に対する太宰府市としての支援やサポートの制度があるのか伺いたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>現時点での状況を申しますと、太宰府市においては高齢者の免許証返納に対する支援策はございません。そうした中で、最近の議会で複数の議員さんから、複数の議会にわたり、そうしたご意見をいただいております。最近、全国的にも高齢者による痛ましい事故が続いておりますので、何らか我々も対応をとらなければいけないという問題意識を強くもっております。ご意見を踏まえながら、来年度から出来得ることを形にしていきたいと思っております。</p> <p>【後日回答：総務部】</p> <p>高齢者の運転免許証自主返納支援として返納者に令和 2 年度から交通系 IC カードの交付を実施します。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 6	意見	<p>空き地に大木があり、夕方は真っ暗で怖い場所となっている。大木の枝が台風の際は折れて、すぐ近くのお宅に飛んできて被害が出たり、2015年の台風15号の時は大木が折れて災害が発生した。市には何度か意見・提案をしているがなかなか応えていただけない。所有者が分からないからどうすることも出来ないという話を受けたが、それでは困る。</p> <p>何回か自治会を經由して申し入れをした際、個人で所有者を特定して調べてください、個人で折衝してくださいと言われたが、個人では限界があり、特定も出来ない状況。行政から所有者に意見し、何かしら対策をとってもらえないか。</p> <p>他の市町村でも全国で同じ問題が起こっていると思うが、空き家・空き地がほったらかしになっている問題を市条例的なもので代執行している地域はないのか。</p>	<p>(市民生活部長)</p> <p>所有者がはっきりとしない土地で、環境課の職員も幾度となく現地を確認させていただいております。しかし、誰かが所有者であり、公共のものではございません。今のところ私どもとしましては何ともしようがないというのが現状であります。木といましても財産物でありますので、我々の方で個人様のものを切るということが出来ない状況ですので、ご理解いただきたいと思っております。</p> <p>(市長)</p> <p>担当から原則論としてお答えしまして、率直に申しますと、市内の様々な場所でそうしたご指摘を受ける中で、全てに対応するのは難しいのが実情であります。しかしそのうえで市が所有者を調べれば分かる場合もあるでしょうし、所有者の方に刈り取りなどを指示・指導・お願いをすることも不可能では決してないと思っておりますので、そうした努力をまずはさせていただきたいと思っております。</p> <p>(市民生活部長)</p> <p>近隣で代執行を具体的にしているところはありませんが、今言われましたように、空き家の問題は全国的に問題となっております。その中で特定空き家等の対応につきまして、国の法律の改正などもいろいろ行われているようで、太宰府市におきましても、太宰府市空き家等対策計画のパブリックコメントをさせていただいております。その中でも所有者がはっきりしない老朽した家屋等が課題としてあがっておりますので、今後の検討課題になるだろうと思っております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 6			<p>【後日回答：市民生活部】</p> <p>市から当該土地の所有者の相続人に依頼を行い、対応いただきました。</p>
質問者 7	意見	<p>太宰府市に、大学・高校はたくさんあるが、学生さんが、市に就職・アルバイトをどうの方がされているかを知りたい。令和の問題が発展してボランティアもたくさんしていただいているが、これらの方達がどれくらい協力しているかを知りたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>大学が短大含め5つ、高校が4つあります。そうした方々に地元就職してもらい、地元でアルバイトも含めさまざまな雇用をってもらうことは、せっきくのチャンスがありますので重要な観点だと思います。そうしたなかで就職説明会なども、地元の大学生などにも呼びかけをし、積極的に出ていただくようにしています。</p> <p>古民家を改修したホテルですが、ありがたいことに、基本的には市内に在住の方を優先的に雇用していただいております。参道では地元の方を優先的に雇っていただくとか、本社をおいていただいたところに優先的に借りていただくとか、そういう事をもっと努力することがあるのではないかと、そうした問題意識を持っております。</p> <p>太宰府市は近隣よりも高齢化率が高いので、例えば大学生や高校生がそうした高齢者の方のお世話をしていただく、そうした出会いの場を新たに作っていくようなことも重要です。お手伝いをしていただいたら単位になる等、学校の中で、そうした事を優先していただくとか、様々な知恵はあるだろうと思っております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 8	意見	<p>宝満山の中腹に北谷ダムがあり、松川ダムに貯水池があります。近年、予想を超えたような大雨が降るが、その時に行う緊急放流の対策について伺いたい。もう一つは、太宰府の公民館にはAEDが設置していないと聞くので、その対策をお願いしたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>松川ダムの安全性についてですが、基本的には松川ダムは緊急放流をする形はとりません。雨が多く降ればそのまま溢れてそこから流れていくシステムの中で、川が溢れるような形にはしないということで安全性を確認しています。</p> <p>防災、災害、人命、市民の安心安全というのは行政にとって最も必要な役割だと認識しておりますので、来年には地域の皆様にもご参加いただく中で大雨・地震などの際にどのように避難をしていただくか、どのような協力をしていただくか、そしてどのような危険性がダムも含めて地域の中であるか、こうした事を全てシミュレーションしたうえで総合的な訓練・シミュレーションをしていきたいと思っています。</p> <p>(都市整備部長)</p> <p>松川ダムにつきましてはオーバーフローすれば横の河川に流れていくという構造になっておりますので、緊急放流はありません。</p> <p>北谷ダムは、県営河川ですので、県の指導のもと、連携を取りながら満水状況等を確認していきながら安全安心に繋がるような対応を今後もやっていきたいと考えております。大雨洪水警報等の警報が出た場合は、県の職員が2名、太宰府市の職員が1名行き、ダムの状況をつぶさに見ている状況です。緊急放流は今まではありませんでしたが、今後、想定外の大雨等で、緊急放流という形を取らせていただく必要があるかもしれませんので、その場合は、情報共有を県とさせていただきながら、例えば3時間前にサイレンを鳴らすとか、警報を鳴らすという事も、皆様の命を守る対応を考えていきたいと思っています。</p>

	質問・意見等	区に対する回答
質問者 8		<p>(総務部長)</p> <p>公民館の AED につきましては、自治会が設置しているところはあるかと思いますが、行政の費用で設置をしているところはありません。</p> <p>【後日回答：総務部】</p> <p>市内公民館は、常時管理の方がおられるところ、おられないところがありますので、AED の点検の問題、AED を使用できる方の問題があります。地域での救命救急講習の必要性も考慮する必要があります。まず、心肺蘇生法などを含めた AED の活用が可能な環境づくり、例えば定期的な救命救急講習の実施などを検討してまいります。</p> <p>また、令和 2 年度に福岡県が北谷ダムが緊急放流した場合の下流域の浸水想定図の作成着手をする計画になっており、地域住民への情報提供および市の対応について協議させていただきたいと考えております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 9	意見	<p>松川区内の下水管の取り替えの時期が来ているのか、来ていないのか、それから下水管の耐用年数はどれくらいなのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>下水管・上水管も含めて、取り替え時期・耐性年数の把握をしながら、定期的に工事を発注し、破裂などが起こらないように気を付けております。</p> <p>(都市整備部長)</p> <p>耐用年数につきましては、下水道は塩化ビニール管と鉄筋コンクリートのヒューム管の2通りがありますが、どちらも50年以上といわれております。平成28年度に市内の下水道管の調査等をさせていただいて、当時一番古かった大佐野台と都府楼団地を先に交換しています。大原団地は当時42年、万葉台団地が40年ほどで、都府楼団地等が終われば今後入っていく予定もありますが、その前にきちんと計画を立てて行う必要があります。何年から、という事ははっきりと申せませんが、現状把握はしっかりしております。</p>